

iSHARE

2024

July

Management Information

- ・メールの使い方から生産性を上げていこう！

Special Feature

- ・AIのインパクト：Hey Gen

About INFINITY / improve

【INFINITY】

- ・ロゴをリニューアルしました！

【improve】

- ・ウェルスダイナミクス：周波数ごとの営業アプローチ「テンポ」

Technical Information

- ・無料でAI合成写真を作成：ArtFlow AI（アートフローエーアイ）



ピンチをチャンスに変えて
常に前進をしよう

7月だというのに梅雨でジメジメしていて、皆さん、体力的に消耗していませんか？私は少し消耗しています。。。さて、個人的に面白かった東京都知事選。安芸高田市市長の頃から石丸伸二さんのスペックがすごくてチェックしていました。私は石丸さんと同年代。経済に主眼を置き、従来とは違った手法で、現状の体制に挑戦する。今回は当選に及ばなかったですが、あそこまで若手から支持を集めたこと自体がすごいこと。ビジネスパーソンとして非常に参考になるものでした。

インフィニティでも大きな変化がありました。5月と6月にスタッフが1名ずつ退職。産休に入っているメンバーが1名、これから産休に入るメンバーが1名。採用に本格的に力を入れるタイミングが訪れました。退職は寂しいものではありますが、スタッフの入れ替わりは、組織が大きく動くチャンスの時。体制を見直し、古きを改め、良い点はもっとブラッシュアップしていく。スタッフと話し合いながら採用体制を見直していきました。

ウェビナーでも発信している「タレントダイナミクス」を活用し、下記のような採用プロセスを踏みました。

- ・組織の人材タイプをマッピングし、不足しているタイプやパフォーマンスが高いタイプを特定
- ・必要な人材タイプに向けた訴求文章を作成し、求人票を作成
- ・応募者の面談前にタイプ診断を実施し、必要な人材タイプを特定
- ・面接時に事前のタイプ診断に合わせた面談/話し方を実施
- ・採用時に人材タイプの説明を行い、プロファイルテストを実施
- ・自分や仲間の強みと弱みをあらかじめ理解してもらう
- ・プロファイルが同じ、または近いメンバーをトレーナーに据える

その上で、6月に1名、7月に3名が新しく仲間に加わりました。1名はチャレンジ採用として、66歳を採用しています。当初はこれから育てていく若手採用を重視していました。その中で応募があり、今までは年齢で辞退をしていたのですが、連絡のやり取りの中で、「今までの企業を定年退職し、その後の雇用延長を経て、それでももっとビジネスに携わりたい」という想いに共感し、インフィニティの組織強化を手伝ってもらうことになりました。

ロゴや名刺もリニューアルし、新しい仲間が増えたインフィニティ。新しい体制になっていく中でご不便をおかけすることもあります。皆さんが武器としてITを活用してもらえるように、尽力をしていきますので、今後とも何卒よろしくお願い致します。

株式会社 インフィニティ/イングループ
代表取締役社長 大畑 祐貴

メールの使い方から生産性を上げていこう！

Management Information

2024年5月に実施した「Outlookで仕事を加速する生産性向上勉強会」が好評でしたので、今回はその内容をご紹介します。

当たり前に使っているメールを考え直してみる

平均的にビジネスパーソンがメールにかかる時間は、1日あたり2時間。年間500時間もメールに費やしています。もし1日あたり30分、メールにかかる時間が減れば年間120時間の節約になります。8時間で割ると、15日分です。50人が短縮できれば、750日分の削減で、約3人分の工数が削減できます。

全世界で1日に送信されるメールの数



3,616億通

平均的に1日ビジネスパーソンが受信するメールの数



120通 47%が迷惑メール

平均的にメールにかかる時間



2時間/日 40時間/月
10時間/週 500時間/年



では、普段意識せず利用しているメールの概念を、『メールは他人が追加できるタスクリストである』と変えてみましょう。メールは、あなたの同意なしに他人があなたの仕事を増やすことができます。勝手に送られてきて、「メールを確認してください」「何々をしてください」「返信してください」などのタスクをあなたに与え、貴重な時間を大きく削り取っていきます。そしてメールはブーメランのように返ってくるので、返しづらいメールや手間のかかるメールは相手も同じように手間がかかるメールを返信してきます。

生産性を上げる第一歩は、「社外とのやり取りだけにメールを利用する」と用途を限定すること。社内コミュニケーションはチャットを利用し、作業を分けることで集中して生産性高くメール処理に取り組むことができるようになります。

圧倒的に生産性が上がるメール術『インボックスゼロ』

メールソフトの使い方や文章の書き方を教えてもらうことはあっても、メールの運用方法を教えてくれる会社はほとんどありません。優秀な人は、自分で方法を見つけ、実践しています。ですが会社単位で実施すれば絶大な効果を発揮することに、多くの会社は気づいていません。そこで、実践していただきたいメール運用方法が、『インボックスゼロ』です。



受信箱（インボックス）がゼロ

2006年に海外で始まった考え方で、文字通り、受信箱（インボックス）を毎日ゼロにするという、とても簡単な方法なのです。ですが、実践することで、ストレスが減り、やる事が明確になり、生産性が高まる、とてつもなくシンプルで効果が高い方法です。スグ実践できて、デメリットがないのが大きな特徴です。

受信トレイ



すべて既読です
受信トレイは空です。

新しいメール

多くの人は受信箱のメールを見て脳を消費している

受信箱にずっとメールが残っていると？

- 何度も同じ情報を目で追っている
- 過去のメールが気になり読んでしまう
- 返信したかな？と考える時間がある
- 返信していない/読んでいない心理的負担が増える



経験ないでしょうか？もしかしたら、もう麻痺しているかもしれません。多くのメールが受信箱に残っているだけで、実は知らない間にストレスが溜まっています。必要な情報だけが目に入れば、大幅にストレスが解消されます。

など、気づかないうちに貴重な脳力を無駄にしている。

インボックスゼロを簡単に実現する方法

STEP01：受信箱の対応済メールをアーカイブする



STEP02：当日対応しないメールを再通知する



STEP03：当日対応するメールを処理する

実践方法は、たったの3ステップ。まず、今日以降対応しなければいけないメール以外は、思い切ってアーカイブします。この思い切りがないと先に進めません。その後は当日以降に対応するメールの処理をルーティーン化していきます。※詳しくはウェビナーをチェック！

ルーティーン化も3つのステップの繰り返し。返信＆アーカイブ＆保留を繰り返していきます。メールの処理をルーティーン化できれば、日々のビジネスが劇的に変わります。

※詳しくはウェビナーをチェック！

「R.A.D」を繰り返してインボックスゼロを維持する

Reply 返信  返信してしまえば、受信箱に置いておく必要がなくなるので、アーカイブ！	Archive アーカイブ  処理した、重要ではない、返信不要なメールはすべてアーカイブ	Defer 保留  すぐ対応できない、時間がない場合は再通知をして、対応を保留する
---	---	--

ウェビナー動画は限定公開でYouTubeに公開していますので、ぜひご覧ください！



Outlookで仕事を加速する生産性向上勉強会

From: 株式会社インフィニティ

[パソコンでYouTube動画を見るにはこちらをクリック](#)

スマホでYouTube動画を見るには下記QRコードから



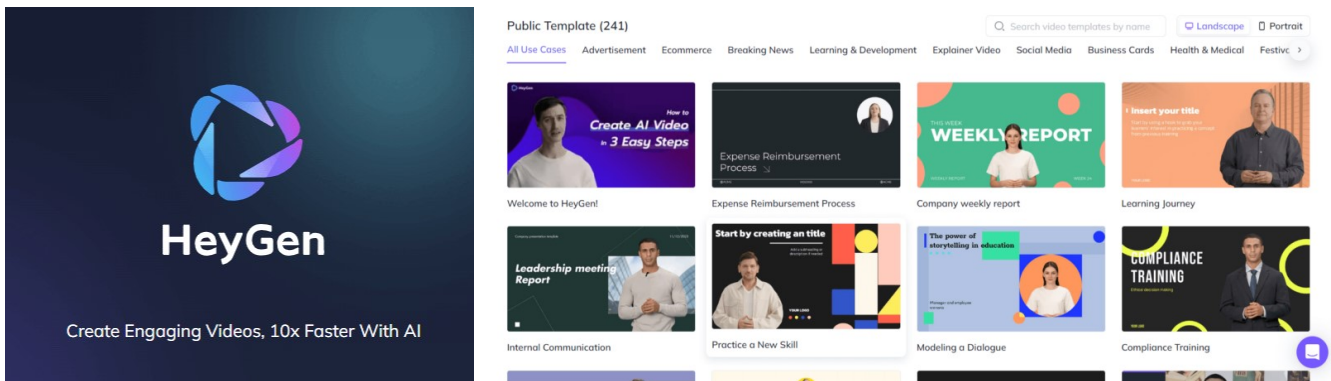
AIが単体のサービスとしてではなく、

- ・ Microsoft 365に組み込まれて、Officeツールの中で利用できる「Microsoft Copilot」
- ・ Windowsに組み込まれて、Windowsの機能を拡張する「Copilot +PC」
- ・ 各WEBサイト作成ツールに組み込まれて、AIが文章を書いてくれる機能
- ・ 各動画作成ツールに組み込まれて、自動で動画作成や音声生成をしてくれる機能

など、機能を大幅に拡張する用途でAIが本格的に組み込まれ始めています。

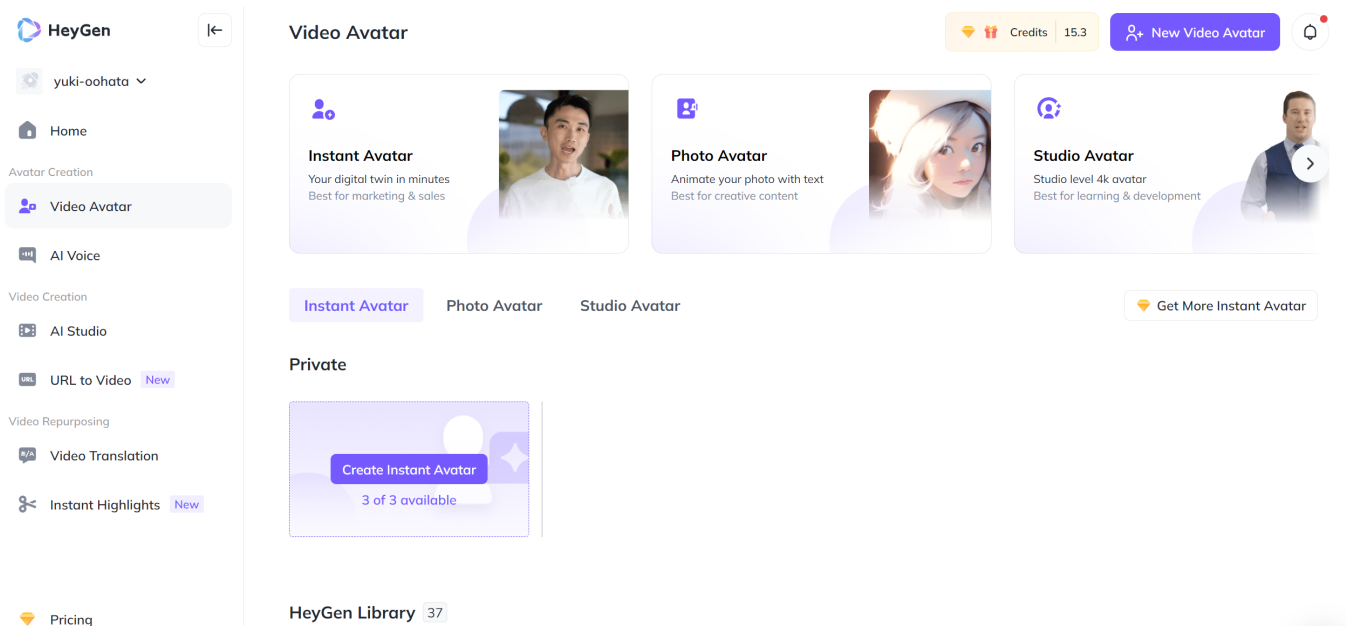
AIが万能であるとは思いませんが、これからAIを活用できる人は、確実に生産性が高い人材になっています。また、より身近にAIが使われる時代になってきています。皆さんはAIをどのように活用していきますか？

今回の特集は、AIの最前線を身近に感じてもらえるようなサービスとして、「Hey Gen」というサービスを紹介します。

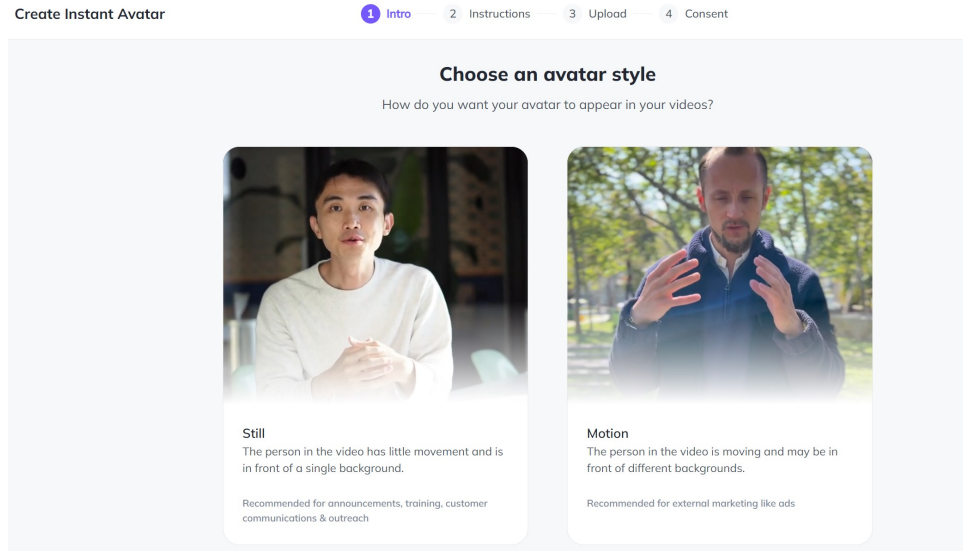


Hey Genはテキスト入力から高品質な動画を作成することができるAIツールです。2022年7月に正式リリースがされ、アメリカのロサンゼルスに本社を置く「Hey Gen」社が開発しています。

一番ハードルが高いのは、メニューが英語なこと。日本語で喋らせることは問題なくできるので、安心してください。直感的に操作ができる、ブラウザのみのサービスです。



Hey Genのスゴイところは、自分のアバターを作成し、違和感が少なく喋らせる動画を作成できる点。いわゆる動画に出演するデジタルツイン（現実世界と対になるふたごをデジタル空間上に構築し、モニタリングやシミュレーションを可能にする仕組み）を実現できる点です。しかも、かなり簡単に実現することができます。



自身のアバター動画を作成する場合、

① その場から動かない動画（Still）

ビデオの中の人物はほとんど動きがなく、単一の背景の前に立っています。アナウンス、トレーニング、顧客コミュニケーション、アウトリーチに推奨

② 動きながら話す動画（Motion）

ビデオ内の人物は動いており、異なる背景の前にいる可能性があります。広告などの外部マーケティングに推奨

の2つから選択でき、それぞれの要件を満たすように自身が映った2分～5分の動画をアップします。動画をアップするとアバターが作成され、そのアバターを利用して、都度用意したテキストを喋らせることができます。自分のアバターを作ることができるのとどのようなメリットがあるのでしょうか。まず、動画作成時にカメラによる動画撮影、マイクによる録音がいらなくなります。大幅に動画作成の時間が減りますよね。私たちのビジネスシーンにおいてははどうでしょうか？マーケティングで利用しない場合は必要ないでしょうか？例えばこんな使い方が考えられます。

- ・ 経営者や役員が会議の前に社内配布する、戦略を伝える動画を作成する
⇒ 昨今、会議において議論をせず、議題や内容を伝えるパートを動画を作成して事前配布する方法を取る会社が増えています。これは時間短縮にもなり、移動時間に見る/聞くことができるので、時間短縮&考える時間を事前に与える効果があります。
- ・ サービス説明やサービスのマニュアル、採用における動画を作成する
⇒ 細かくリニューアルする情報は動画を撮るのが大変です。撮影をせずに動画作成ができれば大幅な時間短縮となり、常に新しい情報にアップデートすることが可能です。

いかがでしょうか？マーケティング以外でも利用方法があると思います。AIは開発スピードが速く、情報を追うのが難しいかもしれません。1つのツールを使いこなしていくと、自然と他の情報も目につくようになるので、ぜひ一度試してみてください！

ロゴをリニューアルしました！

About INFINITY

前号でお知らせしたとおり、インフィニティのロゴをリニューアルすることにしました。設立当時はフレッシュさを表した「緑」をコーポレートカラーに起用し、社名でもある、無限の可能性を意味した∞マークをロゴに加えて、シャープなフォントで表現をしていました。創業メンバーで話し合い、自分達でロゴをデザインして作った思い出のあるロゴでした。

INFINITY

2代目に代替わりをし、ITの無限の可能性を引き出すには、もっと顧客に寄り添い、支えていく必要があると考えました。主役は顧客。ITは道具であり、導入しただけでは効果を発揮できない。顧客の業務や未来を考え、適切な道具を選定し、考え方や活用方法を一緒に見出し、本当の意味で「顧客の無限の可能性をITによって引き出す」手助けができるようにしなければいけない。コンセプトである『振り回されるITから武器として活用するITへ』。その覚悟を顧客にもパートナーにもスタッフにも伝える必要があると考えたのが、ロゴリニューアルのキッカケです。

我々が顧客を支え、IT (it) を通して寄り添い、長い目で業者ではなくパートナーとして、顧客の成長を支援していく想いがロゴに反映されています。コーポレートカラーをオレンジとネイビーの2色にリニューアルし、情熱と誠実さ、信頼の意味を込めました。名刺&サイト&販促物は徐々に反映をしていきたいと思いますので、これからのインフィニティを何卒よろしくお願い致します。



依頼をしたのは、大阪にある「株式会社 未来舎」さんです。フワっとした我々の要望をしっかりと受け止めて、丁寧にデザインを作成してくれました。



株式会社 未来舎
[会社サイト](#)



以前4回に渡って特集をしてきた才能診断の周波数、皆さんはどの周波数でしたか？前回からはその周波数ごとに使える営業テクニックをご紹介します！2回目は体感型の「テンポ」です。前回の「ダイナモ」とは対極に位置しています。

TEMPO

準備万端

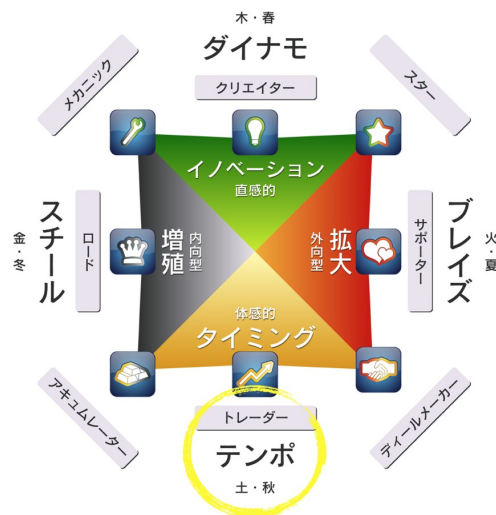
状況を把握してから行動

役に立ちたい

思いやり

あなたはみんなの役に立ちたい、「癒し系」の
テンポタイプです

- ・思考特性：体感型
- ・行動特性：外向/内向型
- ・季節：秋
- ・要素：土
- ・大切：つながり・絆
- ・得意な質問：When
Where



テンポが得意な役割は？

カスタマーサービス / プロジェクトの実行 / 時間管理 / 問題解決

営業のアナタが「テンポ」だった場合、こんな特徴ないですか？

- ◎話し合いを重要視する
- ◎相手を丁寧に調べてから対応する
- ◎すでに従うべきシステムがある
- ◎連絡先やマニュアルがある方が力を発揮する
- ◎実績や市場における地位が重要
- ◎紹介を通じた仕事でも力を発揮する
- ◎1から始めることや不確実性が苦手



テンポのアナタに向いている営業スタイル

理解することを大切にし、全て詳細な情報を入手してから確実に行動する。
筋の通った再現可能プロセスを好む。

自分の特徴や得意な営業スタイルがわかっていても、営業は相手がいるもの。相手の周波数がわかれば、その人が好むアプローチを心掛けることで、成約率を上げたり、次のチャンスに繋げることが可能になります。かといって、商談相手にテストを受けてもらうことはできません。ではどうやって相手の周波数を見抜くのでしょうか？完璧ではありませんが、実は簡単に見分けることができます！相手の下記ポイントを注視するとそれぞれの周波数の特徴が出やすいです。

相手の周波数を見分けるポイント

- ・ボディランゲージ（多い / 少ない）
- ・会話の速度（早い / 遅い）
- ・会話の調子（聞きがち / 話しがち）
- ・声のトーン（高低 / 明暗 / 落ち着き）
- ・会話の内容（社交重視 / 細部重視）

テンポの特徴

- ◎相槌が上手く、聞き上手
- ◎落ち着いている印象がある
- ◎周りの変化によく気付く
- ◎熟考し、なかなか意見を言わない
- ◎なかなか自信を持つことができない

商談相手がテンポの場合、こうアプローチしよう！



- ◎時間をかけてメリットをすべて説明する
- ◎事実を強調する体験談を伝える
- ◎相手の考えを聞き、プロセスに巻き込む
- ◎着実に一定のペースで話を進める
- ◎共感を呼ぶ表現や繋がりを大切にする

商談相手がテンポの場合、これはやっちゃダメ！

- ×他の人の感情的な反応に焦点を当てる
- ×事実よりも意見を重視する
- ×重要な点をとばす
- ×相手の意見などを聞かずに一方的に話す
- ×話を急ぐ



結論：テンポに営業アプローチをするには！

**「熟考してから決める&詳細や実績が大切&トータルで把握」
という特徴を尊重するアプローチをすること！**

いかがでしょうか？周りにお客様で思い当たる人はいませんか？ぜひ、一度周波数ごとのアプローチを試してみてください♪

**あなたの才能はどのタイプ？
5分でわかる才能診断**

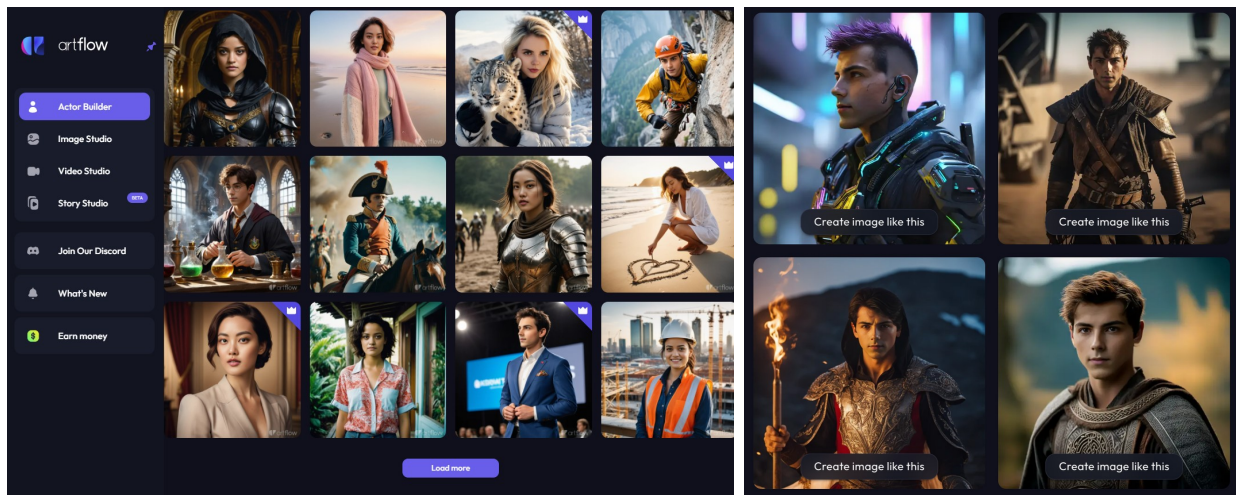


無料でAI合成写真を作成 : ArtFlow AI (アートフローエイアイ)

Technical Information

WEBサイトやSNSの画像作成、写真を毎回撮るのは大変ですよね？例えば商品やサービスのイメージを写真で伝えたい場合、セットや衣装などを用意するのはかなり大変。

そこで利用してもらいたいのが、今回ご紹介する「ArtFlow AI」です。無料で簡単に合成写真を作成できるクラウドサービスです。驚くほど簡単に写真の合成を作ることができます。



少し前まではAIで合成写真を作る場合は、プロンプトを覚えたり、細かい指示を出さなければいけなかったりと制約が多かったのですが、ArtFlow AIは簡単に覚えてスグ利用が可能です。

- ・アバターとして利用したい人の写真を最低5枚アップロードする
- ・合成したいシーンを選ぶ
- ・プロンプト（命令文）のアバター指定（自分で付けたアバター名）を切り替える
- ・画像生成をする

たったの4ステップで様々な合成写真が作成可能です。更に動画も生成可能です。無料で作成できる範囲は月に100クレジットの範囲まで。毎月リセットしてくれるのは太っ腹。

- ・画像生成=1クレジット
- ・1分ビデオ生成=50クレジット

なので、ビデオ生成をする場合は有料またはクレジット追加をしてもいいかもですね。動画の場合、テキストからナレーターを選んで音声生成をしてくれます。音声は日本語でも問題なく聞き取れます。私も、ちょうど交流会（若鯨会）でグループを紹介する動画を作る時に、少し変わった趣向をしたいということで、ArtFlow AIを使って合成動画を作成しました。ぜひ、AIで何ができるかを確認するためにも、触って使ってみてください！



Teamsで使える ショートカット

弊社も含め、社内コミュニケーションにMicrosoftのTeamsが使われている方は多いのではないのでしょうか。弊社では、社内のチャットだけでなく、在宅勤務の社員との会議にもTeamsを使っています。

今回は、そのTeamsをもっと便利にするショートカットをお伝えします。Teamsのショートカットは、Teams画面で、「Ctrl (Control) + . (ピリオド、「る」のキー)」で一覧を見ることができます。



私がよく使うのは、メッセージを書いている時に使う「TAB+矢印 (←/→)」です。一度手を放してマウスを握ることなく、絵文字を挿入したり、添付ファイルを挿入することができます。また、アクティビティ画面で「Ctrl+ALT+U」を押すと、未読のもののみが左枠に表示されるので、未確認のメッセージを効率よく確認することができます。

よくやる作業のショートカットを覚えておくと、最初は思い出すのに返って時間が掛かるようですが、慣れてしまうとマウスを握るよりも早くできるようになりますよ。

インフィニティのSNSのフォローもお願いします！



X (旧Twitter)



instagram



YouTube



facebook

2024

July

i SHARE

編集・制作

安藤 玲子

あとがき – Editor's Note

SNSやメルマガでちょこっと書いていますが、最近、推しができました。以前に、「安藤さんの推しってなに？」って聞かれた時には「うーん、何だろう？」と言っていたのですが、この2か月でうちわを作り、グッズを買い、シールをキーホルダーにし、立派な推し活をしています。現地で推し友達ができたことが、一番の理由かもしれません。一人だったら、「行かなくてもいいか」とか「買わなくてもいいかなあ」とか思っていたと思います。推しのスケジュールがあまりわからないので、予定は毎回1つが終わると次の予定が分かると思った感じですが、今年の夏は熱くなりそうな予感です。

皆様の推しはなんですか？

発行元：

株式会社インフィニティ

株式会社イングループ

代表取締役 大畑祐貴

〒460-0002

愛知県名古屋市中区丸の内3丁目17-29

丸の内iaビル7階

☎ 052-228-0417

✉ support@infinity-i.co.jp